

地方分権改革に係る提案募集研修会への講師派遣（長崎県）

【開催日】平成29年2月15日（水）【講義】

【場 所】長崎県勤労福祉会館

【講 師】内閣府地方分権改革推進室
参事官 宍戸 邦久
参事官補佐 中村 友亮

【参加者】長崎県及び同県内市町村職員 40名

【概 要】

○はじめに、地方分権改革のこれまでの経緯と成果について説明した後、提案募集方式の制度概要、事前相談から提案実現に至るまでの手続、地域の課題・支障事例を把握する手法等の提案検討のポイントについて、「地方分権改革・提案募集方式ハンドブック」を使用しながら、具体的な説明を行った。

○受講者からは、平成29年の提案募集のスケジュールについての質問や、地方からだけではなく国からも提案を行ってはどうかとの意見があった。

○研修会後の受講者アンケートでは、「庁内において、現状の改善に向けた提案・アイデア出しという意識がそれほど高くないと感じており、提案募集による改善事例などを見てもらうことは、意識を変える第一歩として有意義と感じた。」「小規模な自治体でも事前相談の活用により提案が実現された事例があるので、自らの業務で疑問点を考えながら、提案の種を発見できるように取り組みたい。」等の感想が寄せられた。



受講者アンケート結果

問：本研修を職場の同僚に薦めたい
⇒お薦め度 87%

問：研修プログラム全体に満足した
⇒満足度 87%

